

平成 30 年度 介護報酬改定に向けて 通所リハ 重度者対応研修会

～ 本研修会の狙い ～

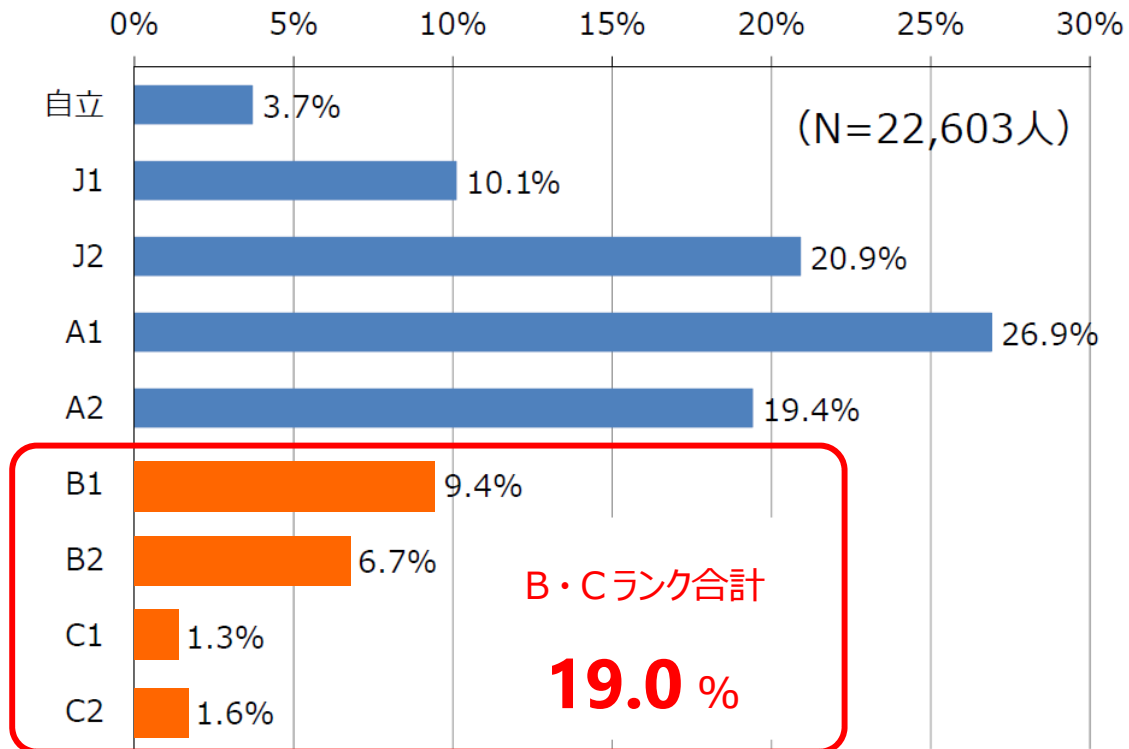
通所リハには中重度者の受け入れが求められている！

昨今の診療報酬改定の傾向から、医療機関の入院期間短縮により地域へ退院される医療依存度の高い要介護者が増加すると見込まれます。また、平成 27 年度介護報酬改定において、重度療養管理加算の要件緩和および中重度ケア体制加算の新設が行われるなど、通所リハにおける中重度者受け入れの重要性が示されています。

一方で、平成 30 年度介護報酬改定に向けた議論が行われている社会保障審議会介護給付費分科会¹⁾の資料によると、日常生活自立度 B・Cランクの利用者は少ない状況です（下図）。訪問リハにおいては自立度 B・Cランク合計 36.1%と通所リハと比較して高い値を示していますが²⁾、家族のレスパイトとしては機能しません。自ら外出が難しい中重度者だからこそ活動や参加の機会として、介護量が多いからこそ家族のレスパイト機能として、通所リハでの積極的な受け入れが必要なのではないでしょうか。また、同審議会では、委員から 6-8 時間型における中重度者の受け入れは重要であるとの意見も聞かれており、平成 30 年度介護報酬改定では通所リハにおける中重度者の積極的な受け入れがポイントになりそうです。

通所リハビリテーション利用者の日常生活自立度

障害高齢者の日常生活自立度別 利用者数分布



(出典) 平成27年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査 (平成28年度調査) 1

1) 第 141 回 社会保障審議会介護給付費分科会 : <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000168709.html>

2) 第 140 回 社会保障審議会介護給付費分科会 : <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000167241.html>

【本研修会の内容】

時間	内容
10:00 - 10:30	受付
10:30 - 11:50	講義： 30年度改定に向けて通所リハに求められる機能とはなにか？ ～ 中重度者への関わりを中心に ～ [講師] ・ 岡野 英樹：（一社）全国デイ・ケア協会 理事 リハビリテーション医療関連団体協議会 報酬対策委員会 委員 [内容] ・ 審議会の動向から読み解く、通所リハにおける課題と対策。 ・ 中重度者の受け入れには、どのような配慮が必要なのか。その具体的な対応方法。 ・ 重度療養管理加算・中重度ケア体制加算算定に必要な具体的な対策。
11:50 - 12:00	グループワーク準備
12:00 - 13:00	昼食休憩
13:00 - 14:20	実践報告： 中重度者への具体的な実践事例 [講師] ・ 伊藤 実那：老人保健施設 シルピス大磯（理学療法士） ・ 野崎 明代：医療法人真正会 コミュニティケア部 副部長（看護師） [内容] 中重度者の受け入れに必要なポイントや具体的な関わりなど実践方法とその工夫。
14:20 - 16:20	グループワーク： 中重度者の受け入れに向けた課題と具体的な対策の検討 [内容] 参加者同士での討議や講師陣からのアドバイスから、各事業所の課題に対する明日からできる具体的な対策を検討していきます。
16:20 - 16:30	閉会挨拶

* カリキュラムの詳細は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

【参加者の声】

新規依頼に中重度の方が増えている中、マンパワーや職種の確保など、その対応が十分ではない状況でした。今回の研修で得た、デイケアのあり方や役割をスタッフと共有し、「このデイケアがいい」と言ってもらえるように、頑張っていきたい。

中重度の方の受け入れに関して、ハード面の強化だけでなく、細やかなアイデアによるソフト面の強化も重要であり、研修会で多くのヒントを頂けた。事業所へ戻って、少しずつ中重度の方を受け入れてみたい。

【本研修会の概要】

【日 時】平成 29 年 11 月 18 日（土）10:30～16:30（10:00 受付開始）

【会 場】東京ビックサイト 会議室
〒135 0063 東京都江東区有明 3 丁目 11-1

【対 象】通所リハビリテーションに従事する方

【定 員】会場 60 名（先着順）

【対 象】通所リハビリテーションに従事する全職種

【受講料】 全国デイ・ケア協会 認定管理者	3,000 円（資料代・消費税込み）
全国デイ・ケア協会 会員	5,000 円（資料代・消費税込み）
全国デイ・ケア協会 非会員	10,000 円（資料代・消費税込み）

* 通所リ計画立案実践研修会と併せてお申し込みされた方は、セット割引（1,000 円）があります。
* ご連絡が無く欠席された場合には受講料のご返金は出来ません。

【申込方法】

- ① 右記入カフォームより必要事項をご入力ください。
（または、協会 HP よりお申し込みください）
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。
メールが届かない場合には、お問い合わせください。
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します（受講確認メール）。
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申し込み入力フォーム](#)



【申込期日】：平成 29 年 11 月 8 日（水）

【お問い合わせ先】 E-mail:kenshu@day-care.jp

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。

